ストアに公開するための準備

プライバシーポリシーの設定

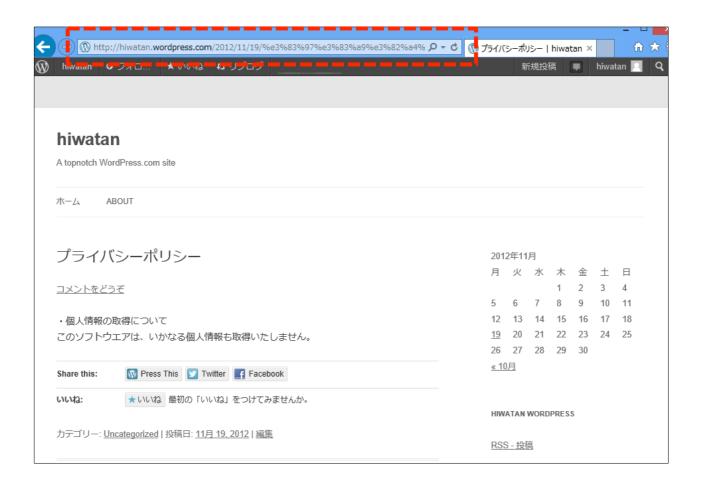
- 1. インターネットに接続する Windows ストアアプリは、プライバシーポリシーを表示する機能が必要になります。 自身の Web サイトや Blog に、プライバシーポリシーを記述したページを作成して、その URL を設定します。
- 2. 自身の Web サイトや Blog がない場合は、無償のサービスを利用してページを作成しましょう。ここでは1例として、WORDPRESS.COM を活用します。

http://ja.wordpress.com/

WORDPRESS.COM にアカウントを作成し、新規投稿で、プライバシーポリシーのページを作成します。



3. 作成したプライバシーポリシーのページを表示して、URLを取得します。



プライバシーポリシーの URL:

http://hiwatan.wordpress.com/2012/11/19/%e3%83%97%e3%83%a9%e3%82%a4%e3%83%90%e3%82%b7%e3%83%bc%e3%83%9d%e3%83%aa%e3%82%b7%e3%83%bc/

- 4. Visual Studio のソリューションエクスプローラーから pages/settings/privacy.js を開きます。
- 5. privacyURL に、プライバシーポリシーの URL を設定します。
- 6 //プライバシーポリシーの URL 7 var privacyURL = "http://hiwatan.wordpress.com/2012/11/19/%e3%83%97%e3%83%a9%e3%82%a4%e3%83%90%e3

6. 変更を保存して、実行してみましょう。ファイル(F) -> すべてを保存(L)F5 キーを押して実行

チャーム(「Windows キー」+「C」)を呼び出し、「設定」->「プライバシーポリシー」をクリックして、プライバシーポリシーのページが表示されるかどうか確認してみてください。

ロゴ、スプラッシュスクリーンの画像の準備

1. 次のサイズの画像ファイルを準備する

・タイル(ワイドロゴ): widelogo.png 310 x 150 ピクセル ・タイル(ロゴ): logo.png 150 x 150 ピクセル ・タイル(小さいロゴ): smalllogo.png 30 x 30 ピクセル ・スプラッシュスクリーン: splashscreen.png 620 x 300 ピクセル ・ストアロゴ: storelogo.png 50 x 50 ピクセル

メモ:

上記の画像ファイルを作成する際に、下記 URL より「アイコン作成用テンプレート」をダウンロードすると便利です。 (ページの下部にあります)

http://msdn.microsoft.com/ja-jp/jj556277

- 2. Visual Studio のソリューションエクスプローラーから package.appxmanifest を開きます。
- 3. 1の画像のうち、ストアロゴ以外を、アプリケーション UI の各項目に設定していきます。

タイル:	
□⊐":	images¥logo.png ×
	必要なサイズ: 150 x 150 ピクセル
ワイド ロゴ:	×
	必要なサイズ: 310 x 150 ピクセル
小さいロゴ:	images¥smalllogo.png ×
	必要なサイズ: 30 x 30 ピクセル
短い名前:	
名前の表示:	すべての□ゴ·・
前景テキスト:	淡色
背景色:	#464646
通知:	
バッジ ロゴ:	×
	必要なサイズ: 24 x 24 ピクセル
トースト対応:	(はい -
ロック画面通知:	(設定なU) ・
スプラッシュ スクリーン:	
スプラッシュ スクリーン:	images¥splashscreen.png ×

メモ:

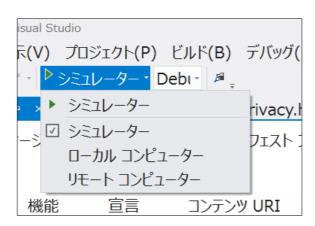
スプラッシュスクリーンの「背景色」は、スプラッシュスクリーンの画像と色をあわせること。背景色の 16 進数の設定値は、下記の方法で求めることができます。

・「アイコン作成用テンプレート」(icon.pptx)を PowerPoint で開き、620 x 300 の画像(背景色)部分を右クリック、図形の書式設定を選択。「色(C)」のアイコンをクリック、スポイトを選択。スポイトを背景色部分に持っていくと、10 進数の RGB の値が表示されるので、その値をメモ。下記の URL のサイトで、10 進数 -> 16 進数への変換を行ってください。

http://www.kitaq.net/lib/rgb/

スクリーンショットを準備

以下の手順でアプリのスクリーンショットを取得する。(最低1枚)
Visual Studio のデバッグ環境をシミュレータに変更して、F5 キーを押す(実行する)



2. シミュレータの「スクリーンショットをコピー」ボタンをクリックして、アプリのスクリーンショットを数枚(最低1枚)取得する。



メモ:

スクリーンショットの保存場所は、上記ボタンの下の「スクリーンショットの設定」-> 「保存場所の選択」で選択できる。

ストアに公開する

別紙「Windows ストアアプリ登録方法」の手順に従って、アプリをストアに公開しましょう。